山岳遭難を防ぐために



○　気象条件や自身の体力等に見合った山を選択し、余裕のある安全な登山計画を立てましょう。

○　山の気候に応じた服装や装備品、携帯電話や予備電池などの連絡用通信機器を準備して登山に臨みましょう。

○　トラブル発生時の対処を念頭に、信頼できるリーダーを中心とした複数人による登山に努めましょう。

○　登山計画は、家族や知人等とも情報共有し、山を管轄する警察署、登山口等に設置されたポスト、又は登山アプリ「コンパス」等で登山届を提出しましょう。

○　地図やコンパス等の活用方法を習得した上で携行し、常に自分の位置確認をしましょう。

○　道に迷ったら、やみくもに進まず、歩いて来た道を正規の登山道まで辿って引き返し、早めに登山を中止するなど、状況を的確に判断しましょう。

○　霧島連山は、火山活動のため入山規制が変更される場合がありますので、事前に最新の状況を確認しましょう。